

スライド説明会 平成27年5月9日（土）

鈴鹿市考古博物館

宮ノ前遺跡（第3次）
磐城山遺跡（第7次）

宮ノ前遺跡（第3次）

調査期間；8月1日～12月31日

場 所；十宮三丁目

調査前の想定

古代豪族大鹿氏の居館の内部では？

居宅や井戸などが柵・塀・溝等で
整然と区画されていないか!?

平成25年度の第2次調査の様子



平成25年度の第2次調査の全体像

- ①東西約60m，幅4～5mの溝が直線的にのびる
- ②この溝から古墳時代の土器が多量（180箱）に出土
- ③東西両端が南に向かって直角に曲がる

凡例

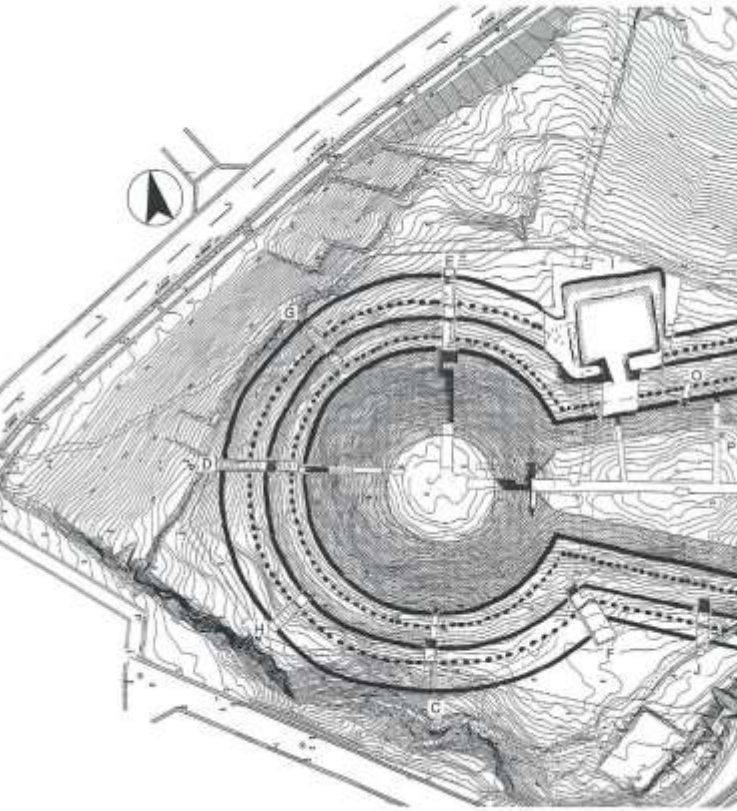
- 古墳時代前期
- 古墳時代後期
- 飛鳥-奈良時代
- 鎌倉時代

豪族居館を囲い込む区画溝か？

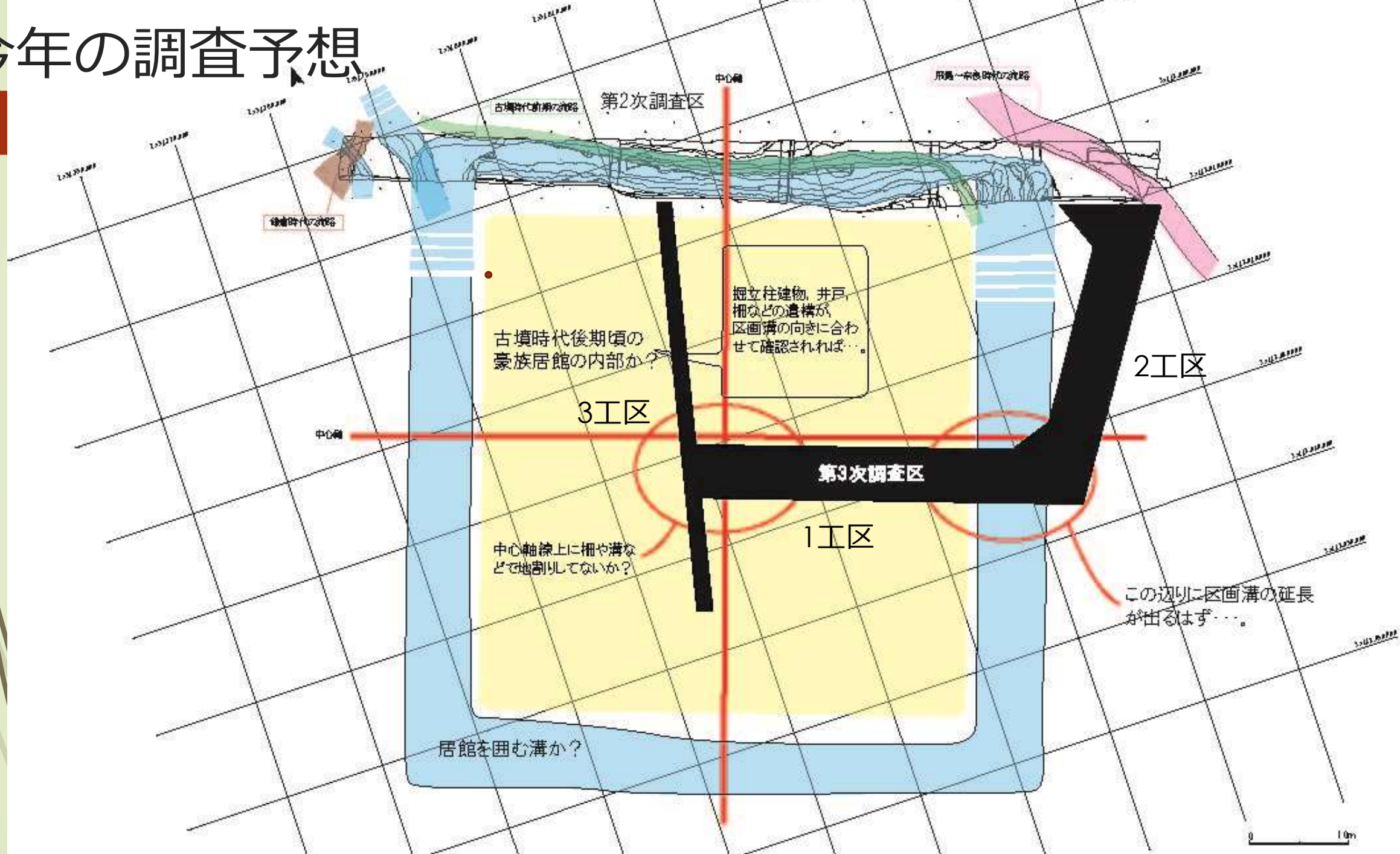
群馬県 ミツ寺 I 遺跡の復元案



松阪市 宝



今年の調査予想







1工区深堀理の様子（西から）



2工区 溝 S D 0325 (北から)

溝 S D 0325 西壁断面 (東から)





溝 S D 0325 東壁断面 (西から)



溝 S D 0325 出土状況① (北西から)

A photograph of a dark brown, broken ceramic vessel, possibly a bowl or jar, lying on a gravelly ground surface. The vessel is heavily damaged, with a large section missing from the top rim, revealing a lighter, possibly glazed or fired interior. The ground is composed of small, light-colored stones and pebbles. The lighting is natural, highlighting the texture of the ceramic and the surrounding soil.

溝 S D 0325 出土状況② (西から)

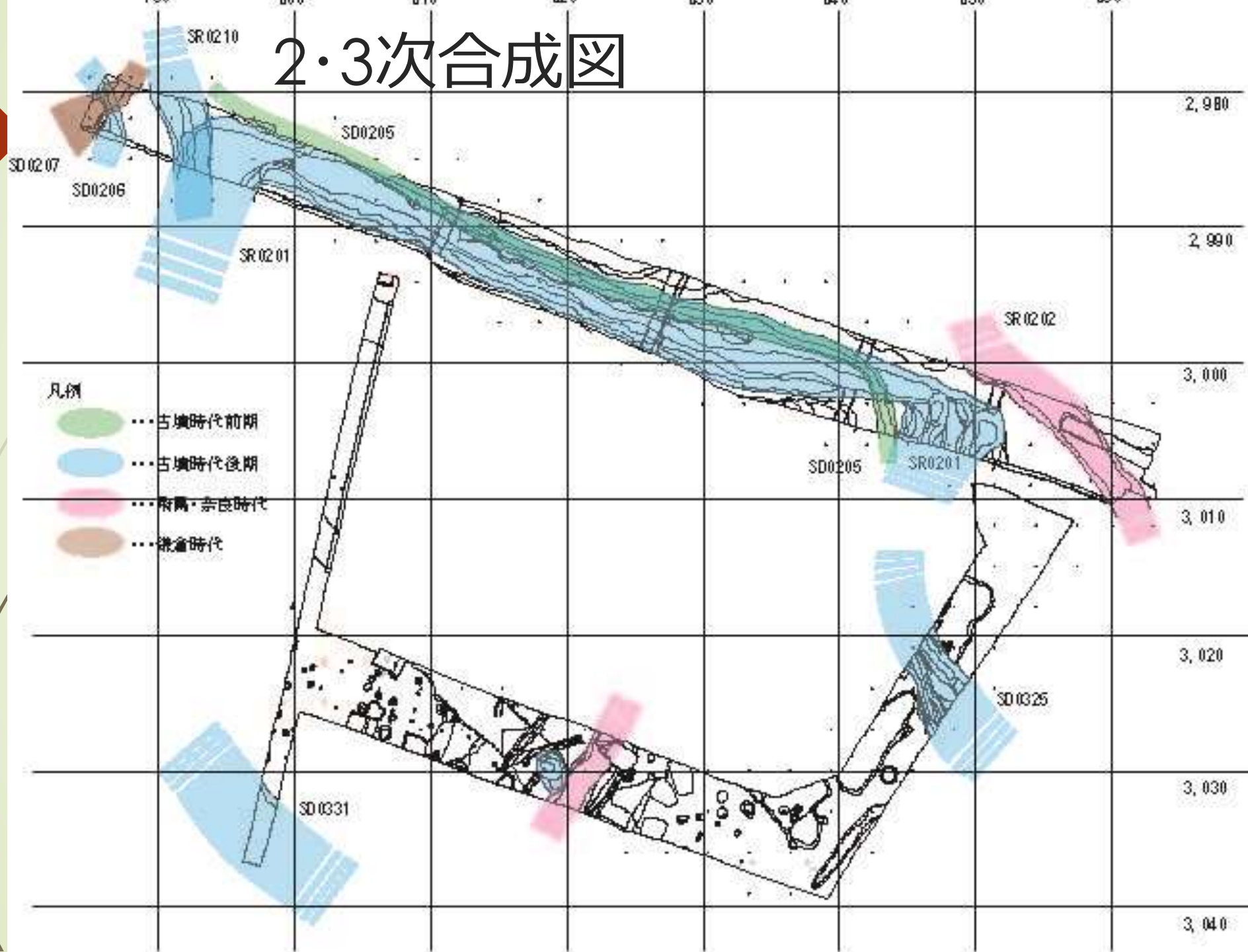


溝 S.D0325 出土状況③ (東から)

遺物の出土状況（北東から）




2・3次合成図



調査結果

- ・ 豪族居館の可能性を考えていた溝は自然の河道であることが判明
- ・ 大量の土器は、上流から流されてきたものであるもので、上流には居館施設があってもよい…



磐城山遺跡（第6-2・7次）

第6-2次

調査期間；3月6日～3月25日

場 所；十宮三丁目

第7次

調査期間；4月2日～9月30日

調査の成果

※県内随一の遺構密度

- ・ 弥生時代の竪穴住居48棟以上
- ・ 古代？の掘立柱建物1棟
- ・ 古代のまっすぐのびる区画溝
- ・ 室町時代の溝，土坑

検出状況（西から）



検出状況（南東から）



全景（北西から）



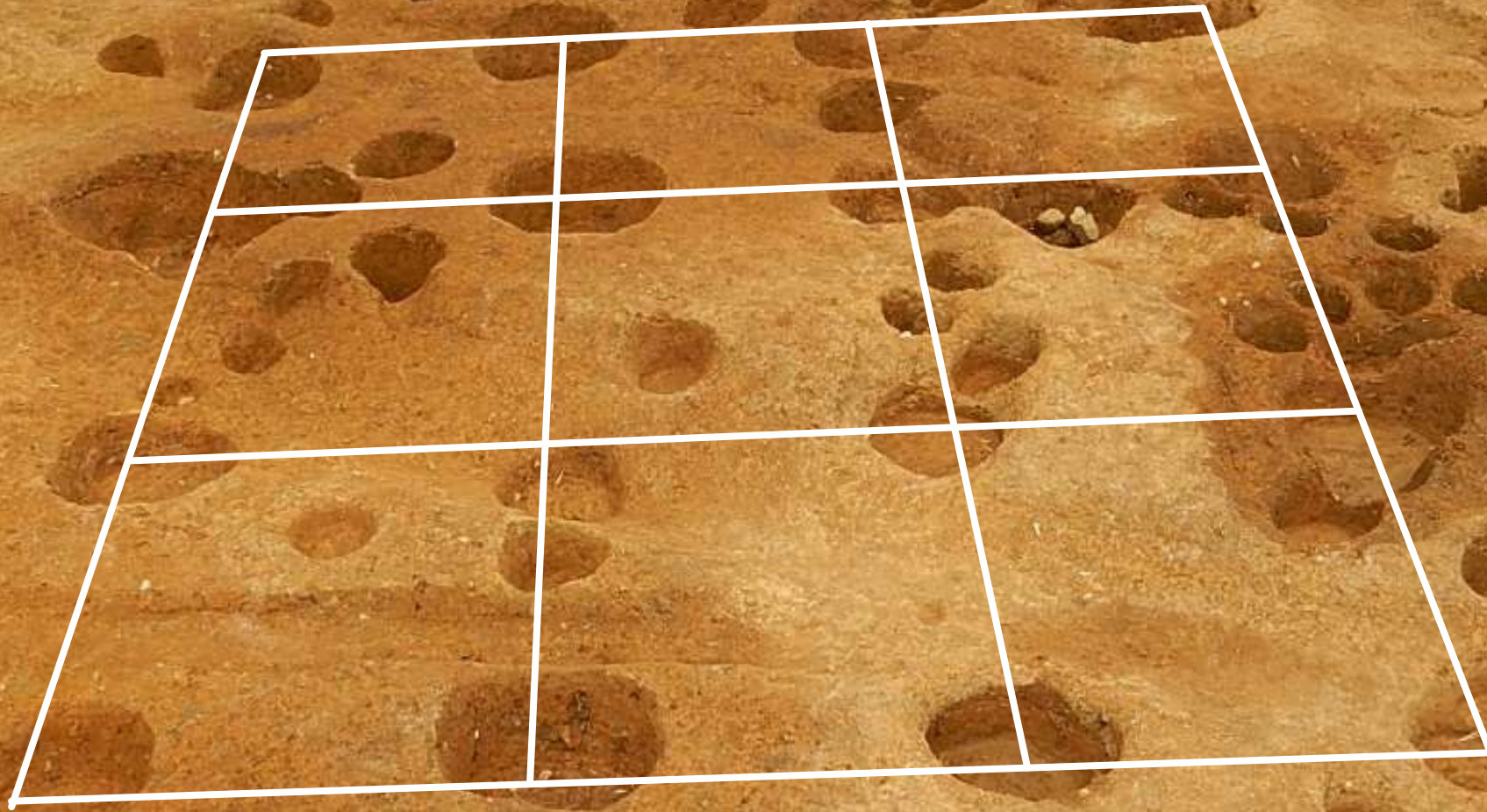
竪穴住居完掘の様子（南東から）





竪穴住居完掘の様子2（東から）

掘立柱建物完掘の様子（西から）



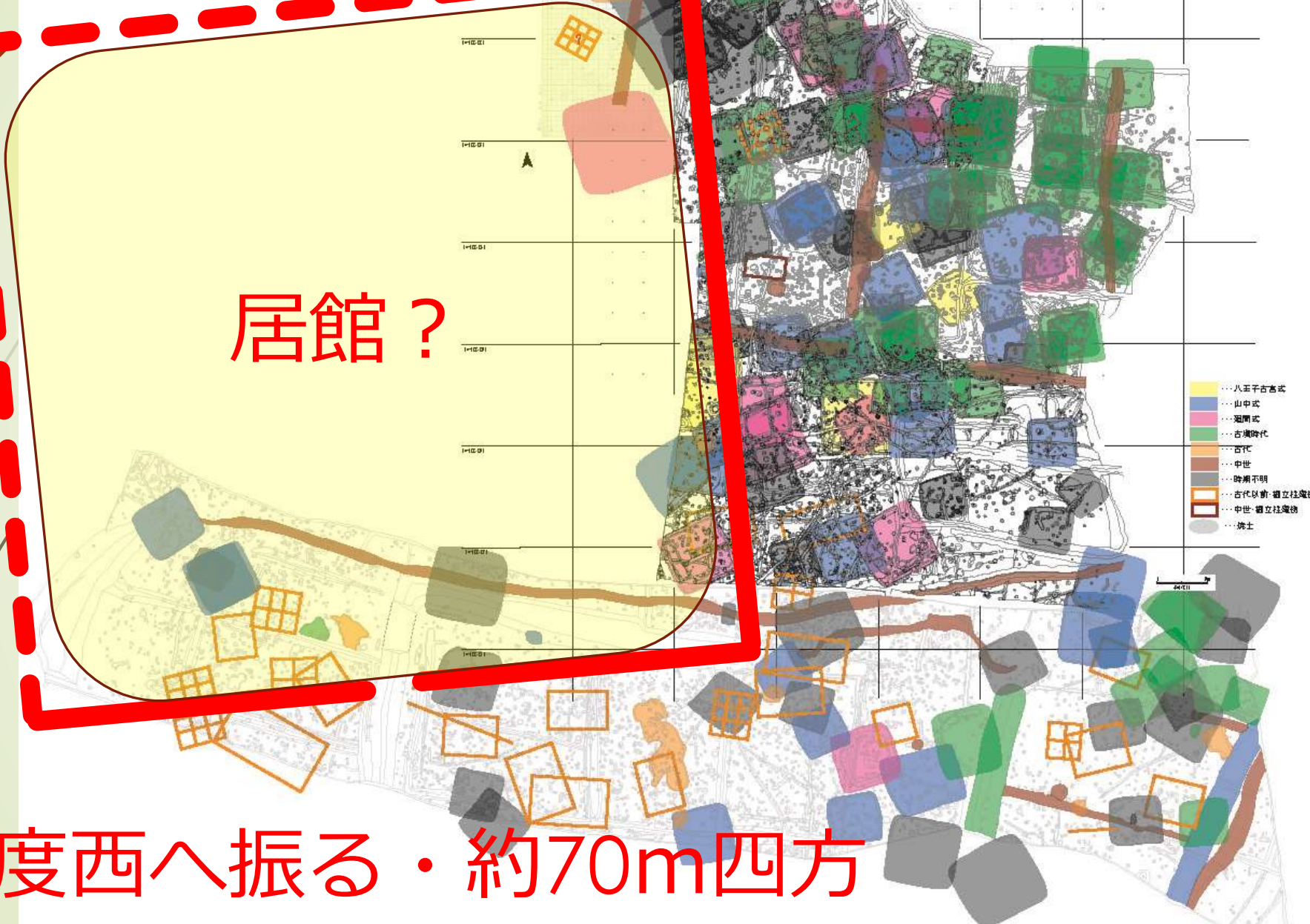


古代の溝の検出（北から）




古代の溝の完掘（北から）

磐城山遺跡の調査様子



5.5度西へ振る・約70m四方



磐城山遺跡のこれから

※調査は西へ進めていく

- ・ 弥生・古墳の集落は更に増える
- ・ 古代の区画？の内部の調査
→ 居館？官衙？寺院？…

おわり



発掘体験の様子 7月25日